

時 数	めあて・到達目標・ 主な表現	Warm-up (チャンツ・歌・Small Talk・前時の復習など)		活動 1 (導入)	活動 2	活動 3	活動 4 or 予備活動
1	<div>めあて</div> 身の回りのものがどの国から来たのかを聞き取ろう。 <div>到達目標</div> (5 年生)身の回りのものがどの国から来たのかについての会話を聞き、話の概要を捉えることができる。(6 年生)身の回りのものがどの国から来たのかについての会話を聞き、前年度に学習した内容を思い出したうえで、Let's Chant の英文をすらすら言うことができる。 <div>主な表現</div> Where is it from?	【6 分】挨拶と、p.38 Let's Chant  ・児童どうして How are you? と挨拶させる。 ・チャンツを通して前単元の表現を思い出させる。		【20 分】p.48~49 Listen and Think  ・p.48~49 のイラストを見せ、場面や対話内容を児童に推測させる。 ・映像を視聴し、場面の順に番号を○に記入させる。 ・各場面の概要を確認する(身の回りのものがどの国から来たものか)。 ・映像に出てきた 4 か国(ニュージーランド、モロッコ、ノルウェー、オーストラリア)を教室の地図またはMPD (p.2~3) で位置を確認する。 ・単元目標を確認する。 ※NHK for School の映像を最初に視聴させてもよい(詳細は表外参照)。	【9 分】p.48 Let's Chant  1 回目(聞く) 2 回目(ロパク) 3 回目(声に出して言う)  ※5 年生への配慮：うまく言えなくても、聞いて意味が理解できるだけでもよいと伝えて安心させる。	【10 分】p.58~59 Sounds and Letters  どちらかのページを選び、残ったページは次年度に行う。	
2	<div>めあて</div> 身の回りのものがどの国から来たのか友達と紹介し合おう。 <div>到達目標</div> (5 年生)オリジナルサンドイッチの具を 1~2 種類考えて、たずね合うことができる。(6 年生)オリジナルサンドイッチの具を 3 種類(前年とは違うもの)を考えて、たずね合うことができる。 <div>主な表現</div> My sandwich is a XXX sandwich. / ... is for ~.	【7 分】挨拶と、p.48 Let's Chant  ・児童どうして How are you? と挨拶させる。 ・チャンツを通して前時の表現を思い出させる。	【7 分】p.48~49 Listen and Think  映像を再生し、概要を児童に確認する。	【5 分】p.50 Let's Watch  ・映像を視聴し、ソフィアが何をしているかを児童に質問する(自分の着ているセーターはニュージーランド製)。 ・本時のめあてを確認する。	【6 分】p.49 Let's Read and Write  ・英文の音声を再生して意味を確認する。 ・音声に合わせて英文を指でなぞらせる。 ・指でなぞりながら声に出して英文を読ませる。 ・声に出しながら書かせる。	【7 分】p.50 Let's Listen 1  食材についてはMPD p.14~15 を、産地についてはMPD p.4~5 を見て正確に丁寧に書くように指導する。	【13 分】p.50 Let's Try  ・モデル音声を聞かせる。 ・ロパクで練習させる。 ・すらすら言えるようになるまで練習させる。 ・オリジナルサンドイッチを考える (p.50 の二次元コードからアクセスできる「サンドイッチの食材 資料」を参考にさせてもよい)。 ・オリジナルサンドイッチについて各自で声を出して練習させる。 ・友達とたずね合う。

時 数	めあて・到達目標・ 主な表現	Warm-up (チャンツ・歌・Small Talk・前時の復習など)		活動 1 (導入)	活動 2	活動 3	活動 4 or 予備活動
3	<div>めあて</div> ①グループで身の回りのものの生産国について調べて書こう。②日本と世界とのつながりを知るために、世界との交流などについて考えよう。 <div>到達目標</div> (5～6 年共通) グループで決めたジャンルのものについて生産国を調べて、その国がどこの地域にあるかを書くことができる。 <div>主な表現</div> My ... is from ~. / ~ is in ....	<div>【7 分】挨拶と、 p.48 Let's Chant</div> <div>・児童どうして How are you? と挨拶させる。 ・チャンツを通し て前時の表現を 思い出させる。</div>	<div>【7 分】 p.48 Listen and Think</div> <div>映像を再生し、概 要を児童に確認す る。</div>	<div>【6 分】 p.51 Let's Listen 2</div> <div>・音声を再生し、MPD p.2～3 を参考に セーターの生産国名（フランス）を 正確に丁寧に書かせる。 ・本時のめあてを確認する。</div>	<div>【15 分】 p.51 Let's Read and Write</div> <div><div>1</div>～<div>2</div>の調べ学習をさせ る前に、MPD p.2～3 を見な がら地域の名前（Asia, Europe, Africa, North America, South America, Oceania）を確認する。 【5 年生への配慮】英語で伝 えやすいものを選ぶように指 導する。</div>	<div>【10 分】 p.54～57 Over the Horizon</div> <div>文化探検、フカボリ！、世界 探検、物語探検のうち、1～2 つの活動を行う（残った活動 は次年度に指導する）。</div>	
4	<div>めあて</div> 自分たちと世界との つながりを知るために、グル ープで生産国について発表 しよう。 <div>到達目標</div> (5 年生)「世界とのつながり カード」を使って、世界との つながりをグループで発表 することができる。 (6 年生) 前年度とは違うも のを選び、「世界とのつなが りカード」を使って、世界と のつながりをグループで発 表することができる。 <div>主な表現</div> 第 1～3 時で扱っ た表現すべて	<div>【5 分】挨拶、p.48 Let's Chant</div> <div>・児童どうして How are you? と挨拶 させる。 ・チャンツを通して前時の表現を思い 出させる。</div>	<div>【5 分】 p.53 Your Goal</div> <div>・Your Goal モデル映像を視聴させ る。 ・発表の概要を確認する（衣料品の生 産地の紹介）。 ・本時のめあてを確認する。</div>	<div>【20 分】 p.52 Step 1 と Step 2</div> <div>・Step 1 モデル映像を視聴さ せる。 ・ロパクで練習させる。 ・声に出して言わせる。 ・Step 2 で「世界とのつなが りカード」を作成し、グル ープで発表する内容を考え させる。 【5 年生への配慮】発表に不 安がある場合は、発表内容に ついて、1 文につき 1 つのキ ーワードや絵を、カードの裏 に書かせるとよい。</div>	<div>【15 分】 p.53 Your Goal</div> <div>・Your Goal モデル映像を数 回視聴して、「世界とのつ ながりカード」を使って、 世界とのつながりをグルー プで発表させる。 ・p.53 「発表したことを書 こう」に、発表した内容を 正確に書かせる。 ・時間に余裕があれば、p.53 右下の「Enjoy Communication のふり返 り」を行う。</div>		

※時間があれば、予備活動や割愛した学習活動を行う。／※グレーで塗られた欄は本単元のゴールとなる言語活動なので割愛しないこと。

※第 1 時 活動 1 の参考動画 URL：限られた時間を有効に活用するために、以下の動画を活用してもよい。（※2024 年 2 月時点の公開情報。今後予告なくページが変更・削除される可能性もある。）

NHK for School キソ英語を学んでみたら世界とつながった「Where is the meat from?」(00:00～05:30 頃) [https://www2.nhk.or.jp/school/watch/bangumi/?das\\_id=D0005140436\\_00000](https://www2.nhk.or.jp/school/watch/bangumi/?das_id=D0005140436_00000)